



高崎経済大学地域科学研究所
2016（平成28）年度第3回公開講演会

日本の中小企業経営の 課題と展望

講師：大谷 武彦 氏
(株式会社従心会倶楽部 代表)

日時：平成28年11月9日（水）
14時20分～15時50分

場所：高崎経済大学図書館ホール

*** 入場無料・事前予約不要**

最近、我が国においては、大企業の不祥事が続出し、モラルが低下して企業の経営理念が問われている。さらには世界に例を見ない少子高齢化により、生産人口の減少が日本経済に大きな打撃を与えている。

今こそ経営の在り方を見直し、原点回帰する時である。経営とは何か。それは『人に始まり人に終わる』ということに尽きる。経営の本質は人との出会いを大切にし、ぶれない経営を掲げ、幹となる企業の理念をしっかりと構築、または再構築し、あとは将来を見据えた具体的な実践活動が必要となる。そのためにどのような経営の姿勢が必要か、40年にわたる企業生活で会得したことを披瀝したい。

《講師プロフィール》 大谷 武彦（おおたに たけひこ）

1965年3月高崎経済大学経済学部卒。飛島建設株式会社で海外事業副本部長、トピシマアメリカ社社長等を歴任後、株式会社クレオ代表取締役社長・会長。現在は、経営コンサルタントとして中小企業支援に携わるほか、従心会倶楽部でアクティブシニアの活性化にあたる。高崎市立高崎経済大学附属高校スーパーグローバルハイスクール運営指導委員。

《お問合せ先》 高崎経済大学地域科学研究所
(事務局 研究グループ研究支援チーム)
電話：027-344-6267
E-mail：chiikikagaku@tcue.ac.jp